

**2学期「みずほっ子 運動会」「全小理愛知大会」**

2学期がスタートしました。10月18日(土)の「みずほっ子運動会」に向け、準備や練習が始まっていきます。学年・学級で、使用する楽曲を選んだり競技や演技を工夫したりして、子どもが主体的に取り組みます。日頃の生活では、味わうことのできない思い出に残る体験になるように、職員一同働き掛けていきます。

11月21日(金)には、全国小学校理科研究協議会研究大会(全小理愛知大会)が行われます。研究大会本番に向けた理科の授業風景を紹介します。

**6年理科『水よう液の性質』**

6年生は、水に溶けたものによって性質が変わる「水溶液」について学びました。塩酸・食塩水・石灰水に鉄を入れて観察したところ、塩酸では鉄が溶けていく様子が見られました。子どもたちは「鉄はどこへ行ったの?」という疑問から話し合い、実験を重ねて「鉄は塩酸の中で別のものになった」と結論づけました。身近な飲み物や容器の素材にも関係する学びに、子どもたちは興味津々でした!

## &lt;理科日記の例&gt;

スポーツドリンクは酸性だから鉄は溶けてしまう。水筒にスポーツドリンクを入れるのはよくないことが分かりました。他の金属も、どの性質の水溶液に溶けるか、調べてみたいです。

**5年理科『ふりこの性質』**

5年生は「ふりこの性質」について学びました。振り子の長さによって1往復する時間(周期)が変わることを、実験を通して確かめました。同じひもの長さの振り子でも、おもりの中の鉄球の位置によって周期が変わることに気づき、「振り子の長さって、どこからどこまで?」という疑問を持って話し合いや実験を重ねました。その結果、「振り子の長さとは、吊るした位置からおもりの重さの中心まで」と結論付けました。

## &lt;理科日記&gt;

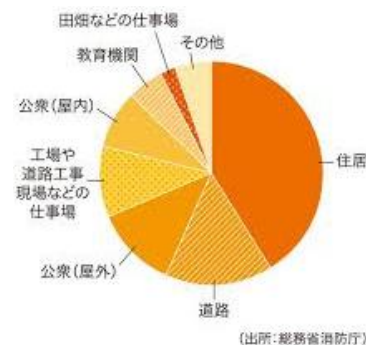
- ・もっと振り子の仕組みについて調べ、何でそうなったか、自分で調べてみたいです。日常生活で古時計みたいに、仕組みを生かしたタイマーを作りたいです。
- ・やることがたくさんあって一人ではできなかったので、友達と協力してよかった。

#### 4年理科『天気と気温』

気温と天気の関係を学びながら、熱中症についても考えました。子どもたちは、校内の気温と湿度を MESH（温度・湿度を計測する電子器具）を使って測定し、熱中症が起こりやすい場所を調べました。結果をもとに、風通しや日当たりなどの環境が安全性に関係することを考察し、熱中症予防への意識を高めることができました。

<理科日記>

- ・くもりの日でも夏に近づいてきて、気温が上がると、熱中症指数の「ほぼ安全」は少なくなるし、本当に安全な所はあるのかなと思いました。
- ・熱中症にならないために、風通しをよくして、湿度をできるだけ下げて、カーテンを閉めて日当たりを抑えるとよいと思いました。



#### 3年理科『ゴムと風の力のはたらき』

ゴムや風の力で物が動く仕組みを学びました。ゴムカーを使った実験では、ゴムの太さや本数によって走る距離が変わることを発見し、力の大きさとの関係を考察しました。友達と協力しながら仮説を立て、結果をもとに話し合うことで、楽しく深い学びにつながりました。

<理科日記>

- ・友達と協力して、実験をしたり、考えを話し合ったりしたことで、楽しく活動ができました。
- ・ゴムの働きを詳しく知ることができました。違う種類のゴムでも実験をしたいです。